

総合型選抜対策講座③

文教大学 国際学部 国際理解学科

(課題遂行型出願向け)
プレゼンテーション資料作成のポイント

2021年8月8日(日)



本浜 秀彦(もとはま・ひでひこ)

文教大学 国際学部 国際理解学科 教授
(専門: 比較文学、視覚文化論、日本研究)

- ・大学院留学のため米国に4年、在外研修で英国に1年暮らした経験を持つ。
- ・野球の大ファン(高校野球、大学野球、社会人、プロ野球)。英国生活でサッカー観戦に目覚める。
- ・高校時代、テニス、陸上(短距離)などスポーツはかなり得意だった(過去形なのが悲しい.....)。
- ・読書(小説からマンガまで)、絵画、写真、映画、演劇、ミュージアムめぐり、など趣味を仕事にしている感じ。
- ・研究のいちばんの悩み～本が多すぎて、置き場に困っていること。

文教大学 国際学部 総合型選抜

- ・課題遂行型
- ・資格優先型

国際理解学科 2022年度入学試験・総合型選抜(課題遂行型)課題の特徴

課題図書(『私たちの国際学の「学び」—大切なのは「正しい答え」ではない』)を読んで課題に取り組む!

**感想文(2000字程度) +
プレゼンテーション資料作成 & 発表(10分程度)**

総合型選抜対策講座のスケジュール

- ☑ 6月20日（日）総合型選抜の総論、課題図書を読み方
- ☑ 7月18日（日）事前課題（感想文）の取り組み方
- ☐ 8月8日（日）プレゼンテーション資料作成のポイント
- ☐ 9月19日（日）試験当日に向けた対策について

これまで(第1回、第2回)の対策講座

- ・アドミッションポリシーの確認
- ・受験までのスケジュールの確認
- ・課題図書『私たちの国際学の「学び」』の読み方のコツ
- ・感想文の書き方 など

* 資料はコチラから→



(国際学部HPトップページ右上の「国際学部を受験する皆さんへ」のボタンをクリック
→「国際学部入試情報」のページを下にスクロールすると資料があります。
なお、同ページには、受験生からよくある質問に答えたコンテンツもあります。)

きょうの総合型選抜対策講座③の内容

1. プレゼンテーション資料作成の課題について
(入学試験要項の記載内容[とくに45ページ]の確認)
2. プレゼンテーション資料について
3. プレゼンテーション資料作成にあたってのポイント
(パワーポイントで作成の場合)
4. ビジュアル資料のイメージ(サンプル)
5. プレゼンテーションについての心構え

1. プレゼンテーション資料作成の課題について

『私たちの国際学の「学び」』に収録されている各章は、現在私たちが直面しているさまざまな問題（環境、グローバルリゼーション、格差、異文化理解など）について、国際学部の教員がそれぞれの専門分野に立脚しつつ、**現場でのフィールドワークで得た知見を加え、あるいは同僚の教員とのディスカッションを通じて議論を深め、問題解決の糸口に迫っています。**

感想文で選んだ章(『私たちの国際学の「学び」』の第1章～第10章の中からひとつ選んだ章)のテーマに関連する、もしくはそのテーマを発展させた、わたしたちが現在直面している問題(例えば日本社会が抱えている問題、世界各国が共通して直面している問題など)を具体的に取上げて、プレゼンテーション資料を作成し、それをもとに試験当日発表します。

『私たちの国際学の「学び」』／目次

はじめに一若い読者の方々へ

- 第1章 旅する世界 **旅とは何か、旅から観光へ、ハワイ、太平洋世界 など**
- 第2章 「第三世界」の「彼(女)ら」と「私」と
「私たち」 **「第三世界」、南北問題、「豊かさ」と「貧しさ」、など**
- 第3章 環境問題とグローバリゼーション
ー自然破壊が映し出すもの
環境問題、地球温暖化、グローバリゼーション など
- 第4章 国際観光の光と影
国際観光、観光産業、観光立国日本 など
- 第5章 企業の多国籍化と地球市民社会
多国籍企業、地球市民、「企業の社会的責任(CSR)」 など

目次(続き)

第6章 グローカリゼーションを考える

第7章 多文化社会を生きる「私」
グローバリゼーションと地域社会、ローカリゼーション運動 など第8章 つながるためのコミュニケーション
異文化理解、歴史ミュージアム、「内なる国際化」 など
—ことば/世界観/私とあなた第9章 「豊かさ」について考えること
コミュニケーション、ことばの身体性、母語と外国語、異文化理解 など
—福島からの目線、沖縄への視点第10章 パスポートから見た国際社会
原子力政策、アジア太平洋戦争、米軍基地、新自由主義 など
—地球市民社会に向けた国際社会へ

海外旅行、パスポート、「国籍」 など

おわりに

- ・環境問題、グローバル化など、いくつかの章で扱っているテーマは、プレゼンテーション資料を作成する際、それを参考にしたり、適宜引用して構いません。
- ・必要があれば、「はじめに」と「おわりに」の内容にも言及してください。
- ・感想文を書き終えてからプレゼンテーション資料作成に取り組む人、感想文とほぼ同時並行で作成にかかる人など、さまざまでしょう。いずれにしても、**プレゼンテーション資料と感想文の関連性は常に意識してください。**

資料作成にあたっては、選んだ章で示された問題提起や問題解決に向けての方法などを参考にし、それを踏まえた上で、自分なりの考え方をまとめることが大切です。

*** 文章を書くこと、資料を作成することの基本は、まず本を読むこと！（国際理解学科・総合型選抜課題遂行型では、まず課題図書を読むこと！）**

* わたしは卒論指導をするゼミの学生たちに、「読んだ本以上のことを文章にすることはできない」と口酸っぱく言っています。

2. プレゼンテーション資料について

プレゼンテーション資料は、**取り上げた具体的な事例**について、

- 「なぜそのような問題が発生してしまうのか」
- 「その問題が深刻化している原因は何か」
- 「解決方法としてどのような道筋が考えられるか」

などの観点から、**資料やデータを示しながら、説明、分析する構成**にし、最後に**その問題に対するあなたの考え＝メッセージ**をまとめます。

- ・例年いちばん多いのはパワーポイントでの発表。
- ・もっともパワーポイントに限定しているわけではなく、「いちばん自分に合っている」「慣れている」などと考える資料作成の方法で構いません。
- ・いずれの発表方法でも**発表時間は10分程度**。
- ・ポスター発表に関しては、オープンキャンパスで開催されている国際学部ミャンマー研修参加学生によるポスターセッション（教育研究棟3階3303教室）で掲示されているポスターが参考になると思います。会場に足を運んでみてください。

3. プレゼンテーション資料作成にあたってのポイント (パワーポイントでの作成の場合)

パワーポイント(PPT)作成のポイント

- ・発表時間は10分程度(重要！)
- ・PPTのスライドの構成を考える。
(=「ストーリー」を考える。)
- ・PPTの各スライドは簡潔に、分かりやすくまとめる。
- ・文字だけで説明するのではなく、グラフ・図・表などを上手に使い、ビジュアルなスライドにする。

PPTスライドの“ストーリー”のサンプル(1)＝「起承転結」型

現状の説明や問いから
始める (起)

時間: 1～2分程度
 表紙(1枚目)は自己紹介とテーマを述べる
 自己紹介の際、アピールを忘れずに
 聞き手の理解のために構成(目次)＝「ストーリー」を示す

問題点や具体例(承)

時間: 5～7分程度
 具体的な問題点や事例の説明
 改善点や解決方法の考え方の根拠となる資料やデータの提示、そこから結論を導く流れをつくる

改善点・解決方法(転)

時間: 1～2分 結論を述べる
 調べていく中で調べれなかったこと(残された課題)を述べる(これは結論をさらに発展させるものとして評価される)

結論を述べる(結)

参考文献リスト・出典元はきちんと省略せずに明記する
 (読み上げる必要はなく、見てもらうだけでよい)

PPTスライドの“ストーリー”のサンプル(2) = 「PREP」型

冒頭で結論を述べる
P = Point (結論)



結論に至った流れを実例
をあげて説明
R = Reason (理由)
E = Example (具体例)



あらためて結論を
述べる
P = Point (結論)

時間: 1~2分程度
表紙(1枚目)は自己紹介とテーマを述べる
自己紹介の際、アピールを忘れずに
聞き手の理解のために構成(目次) = 「ストーリー」を示す

時間: 5~7分程度
具体的な事例の説明
考え方の根拠となる資料やデータの提示
そこから結論に至った流れの説明

時間: 1~2分
冒頭で述べた結論をさらに発展させた形で述べることで
できればベター
調べていく中で調べれなかったこと(残された課題)を述
べる
参考文献リスト・出典元はきちんと省略せずに明記する
(読み上げる必要はなく、見てもらうだけでよい)

PPTのスライド作成についての留意点

- ☑与えられた課題に対して明確に答えられていますか？
- ☑プレゼン内容に、聞き手を引き込ませるストーリー性はありますか？
- ☑一枚のスライドで言いたいことはひとつですか？
- ☑ビジュアル資料をうまく使ったり、箇条書きにしたりするなど、パッと見て全体が分かるような工夫をしていますか？
- ☑言いたいことの根拠は明示されていますか？

4. ビジュアル資料のイメージ(サンプル)

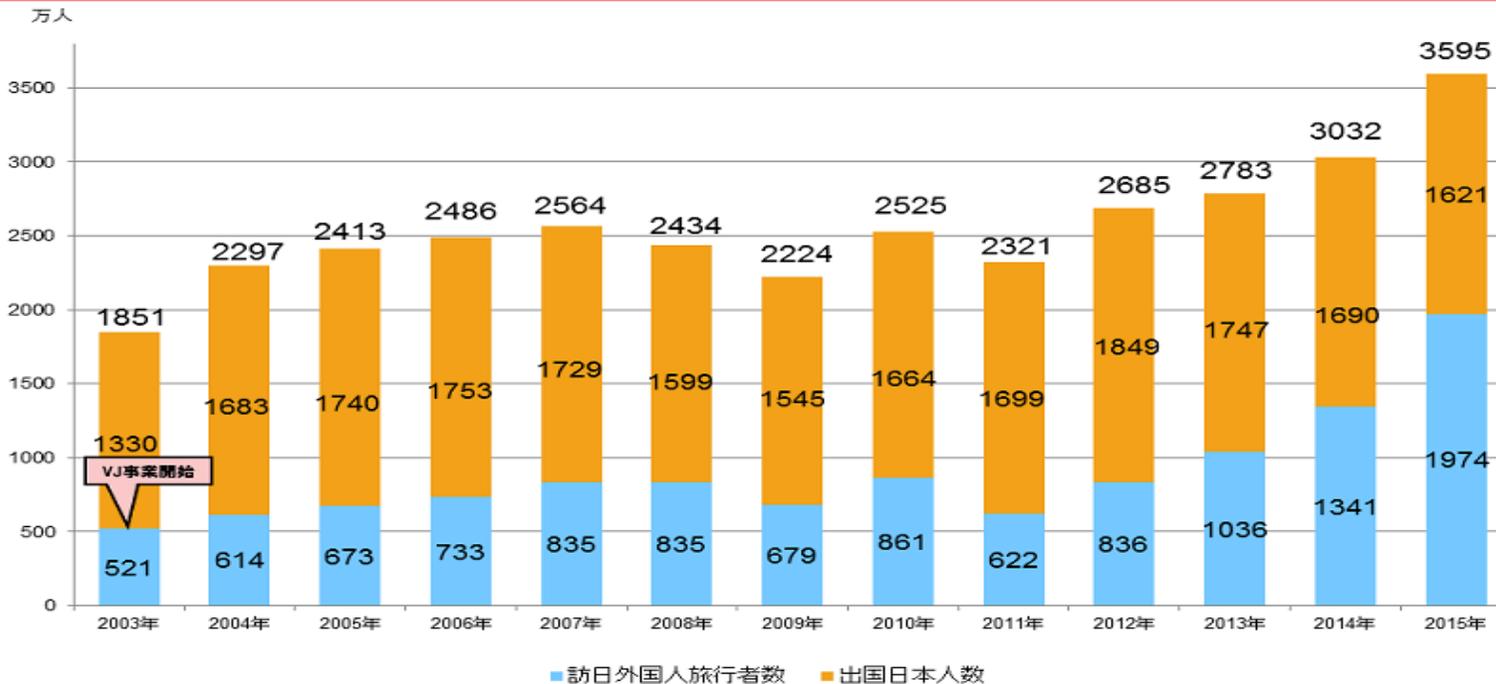
*** 注 ***

- 1) サンプルとして示している資料は、2022年度入試の課題とは全く関係ありません。
- 2) パワーポイント、ポスターなどに共通したビジュアル資料のイメージ(サンプル)です。

グラフを用いて説明したヴィジュアルイメージ(1)

訪日外国人旅行者数が2012年以降顕著に伸びているデータをグラフで分かりやすく示したヴィジュアルイメージ。

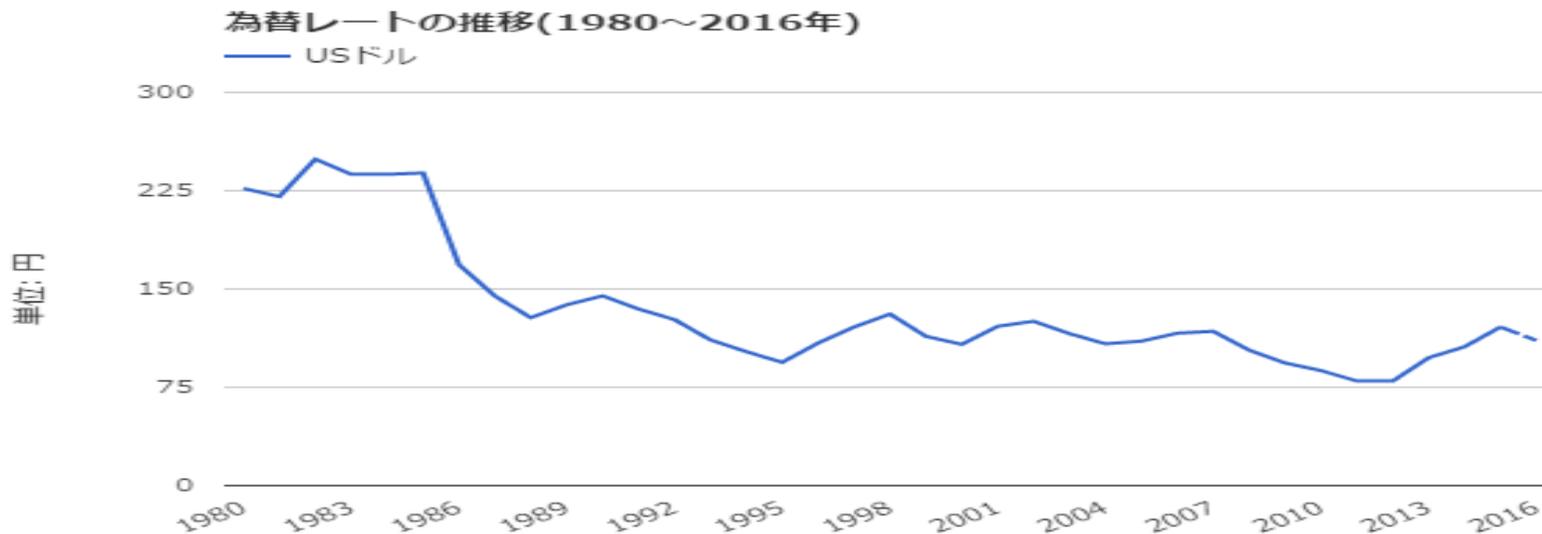
訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移



出典：日本政府観光局(JNTO)
2015年は推計値

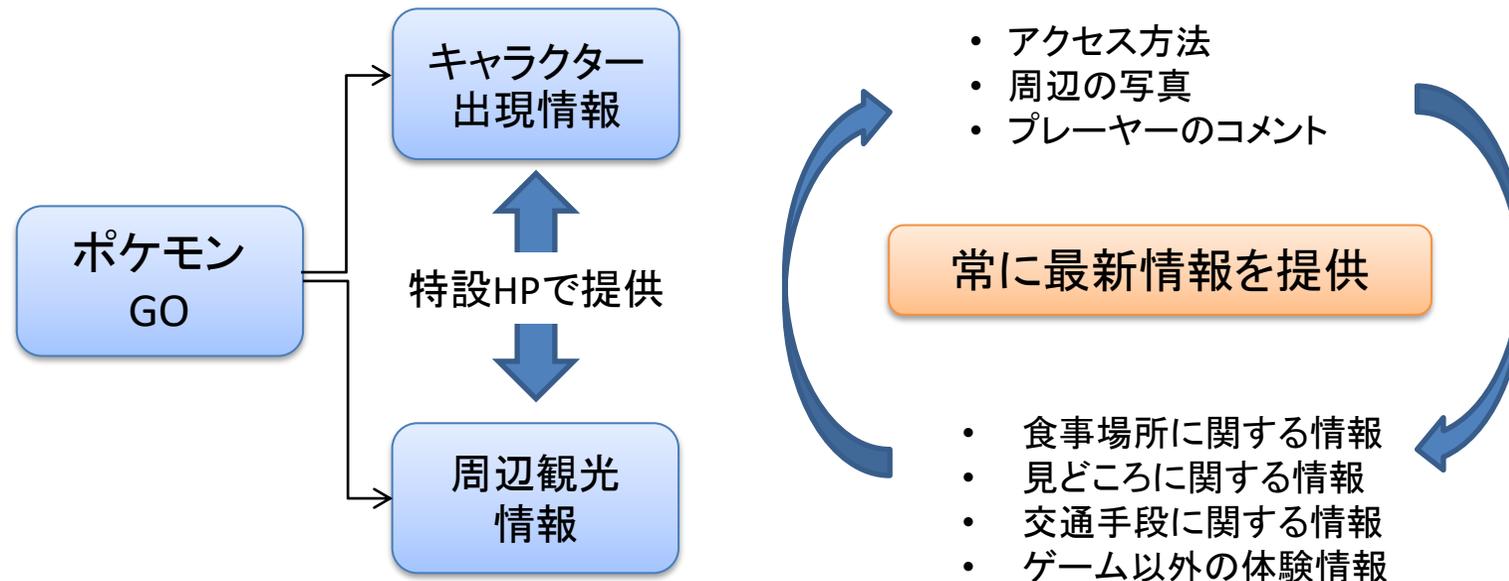
グラフを用いて説明したヴィジュアルイメージ(2)

訪日外国人旅行者数が2012年以降が伸びている背景を、「円安」傾向にある為替レートを示して説明した際のヴィジュアルイメージ。



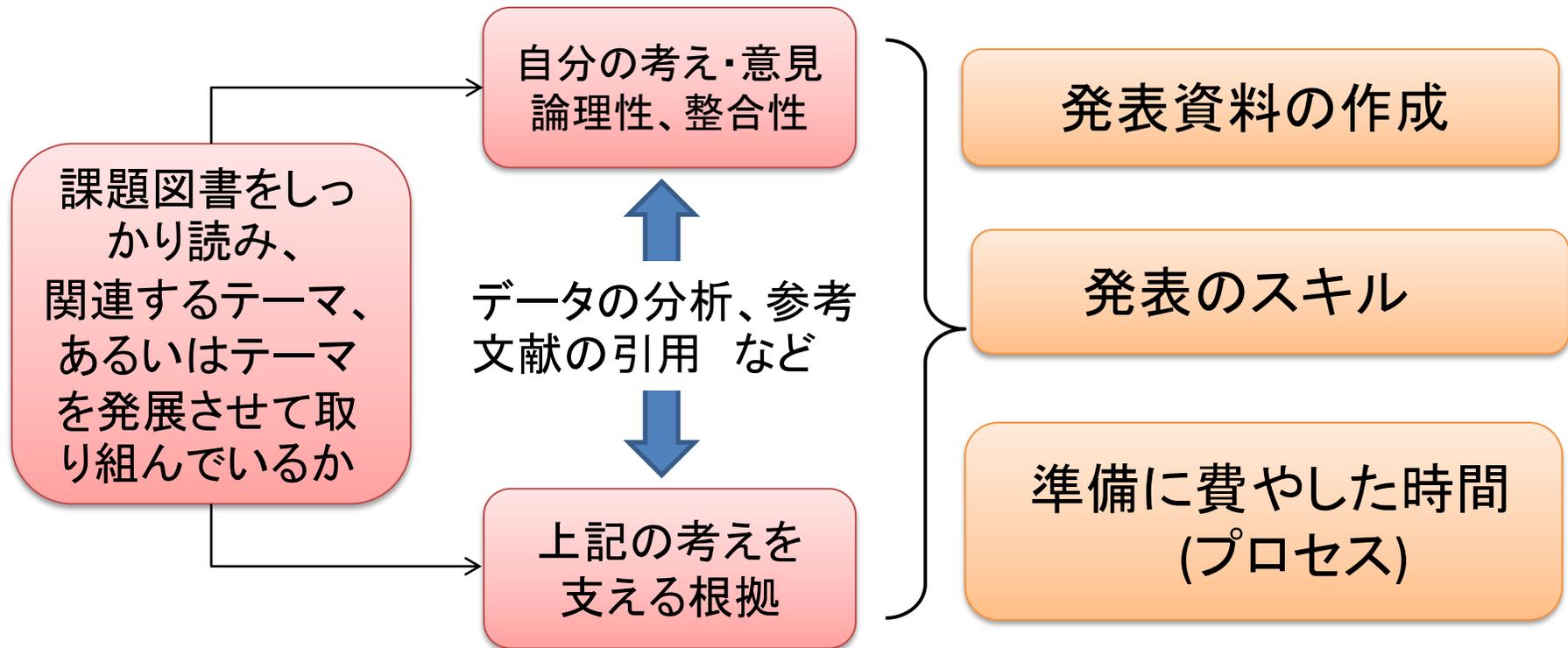
アイデアをビジュアル的に表現したサンプル

ポケモンGOにより、地方へ観光客を誘導するとともに、消費を喚起する観光情報システム構築を提案した内容のヴィジュアルイメージ



5. プレゼンテーションについての心構え

まずは課題図書をしっかり読み、取り上げる章のテーマにしっかり向き合いましょう。考えることを重視した準備をきちんとすすめていけば、資料の作成もスムーズにすすみ、試験当日を、自信を持って迎えることができるはずです。



国際学部の総合型選抜についての質問は、
下記アドレスまでメールでお問い合わせください。
(氏名、高校名、志望学科の記載をお忘れなく！)

kokusai-sogo@bunkyo.ac.jp

国際学部の教員チームがお答えします。

9月19日(日)のオープンキャンパスでの総合型選抜対策
講座④は、「試験当日に向けた対策について」。

試験本番が近づいている中、試験当日に役立つ情報
や発表のコツなどをお話しします。